



注意

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。  
樹脂表面にインクが吸収されて消えなくなります。

MW45

## 鼻腔・咽頭拭い液モデル

### 取扱説明書

#### 目次

- ご使用前に…………… P.1
- 準備…………… P.2~3
- 実習…………… P.4
- 後片付け…………… P.5



#### ●はじめに

このたびは、当社の「鼻腔・咽頭拭い液採取モデル」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、安全な鼻腔・咽頭からの検体採取のためのトレーニング用モデルです。

#### 必ずお読みください

本来の使用目的以外にはご使用にならないでください。また取扱説明書に記載された方法以外でのご使用による万一の破損や事故に関して、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

#### ●特長

鼻腔・咽頭への綿棒の正しい挿入角度・深さなど、正しい挿入技術を繰り返しトレーニングできます。鼻腔拭い液採取では、着色した模擬拭い液で正しく採取できているかの確認ができます。



株式  
会社

京都科学

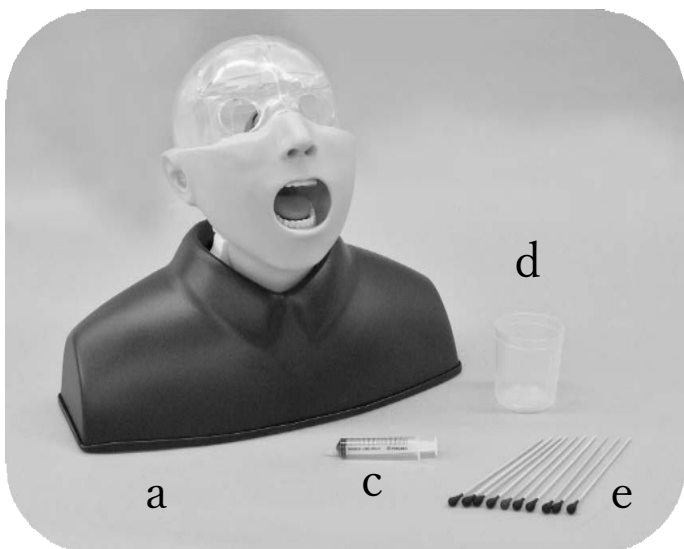


## セット内容と各部の名称

ご使用前に、構成品が全て揃っているかご確認ください。

### ●構成

- a. モデル本体……………1 台
- b. 頸部断面モデル……………1 点  
 鼻腔用交換パッド …………… 6 点  
 (1点は本体装着済)
- c. シリンジ (10m l) ……………1 点
- d. ディスポカップ (200m l) ……1 点
- e. 着色用綿棒 (10 本組)……………1 点  
 取り扱い説明書



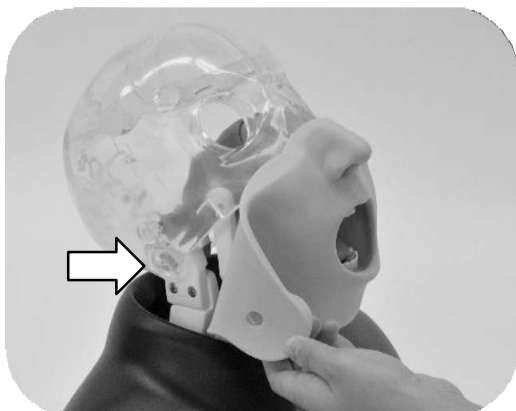
## 注 意

- **取り扱いにご注意ください。**  
 特殊軟質樹脂を使用していますので、落下や強い衝撃を与えると破損の原因となります。
- **表面が変色する場合があります。**  
 長期間使用されない場合や、経年変化で変色することがありますが、ご使用には差し支えありません。

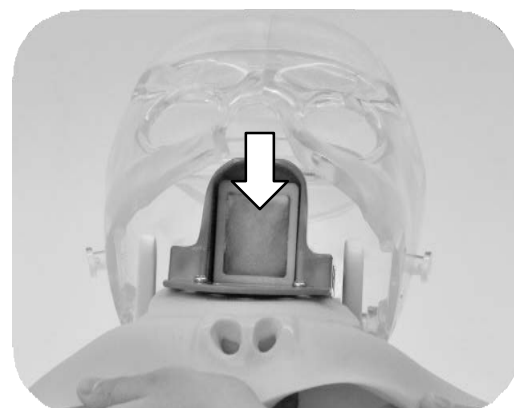
<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>印刷物をモデル表面に置かないでください。</b>                      モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。                      樹脂にインクが吸収されて消えなくなります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>ボールペンやサインペンで書きこまないでください。</b>                      サインペン、ボールペンなどでモデルに書き込むと、インクが吸収され消えなくなります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>高温多湿を避けて保管してください。</b>                      使用後は、高温多湿や直射日光のあたる場所での保管は避けてください。                      変質や湖沼の原因となります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>中性洗剤又はアルコールで拭き取ってください。</b>                      モデルの汚れは、水又は中性洗剤で拭いてください。汚れが落ちない場合は、アルコールで拭いてください。シンナーなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。</li> </ul>

## 準備（鼻腔用交換パッドの確認・交換）

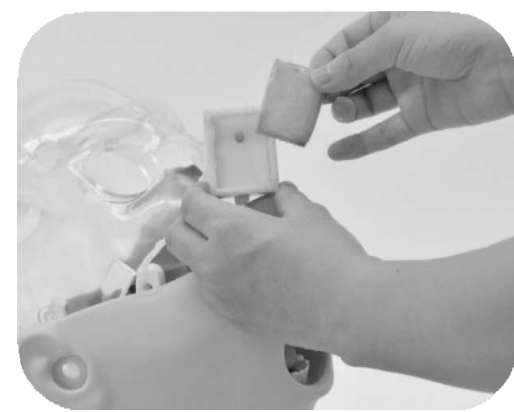
鼻腔用交換パッドは出荷時本体に装着されていますが、実習前に装着を確認し必要に応じて交換してください。 ※装着しないと、実習時検体採取の確認が出来ません。



1) マスクの左右耳部分を外し、手前側に引き出すとマスクを取り外すことができます。

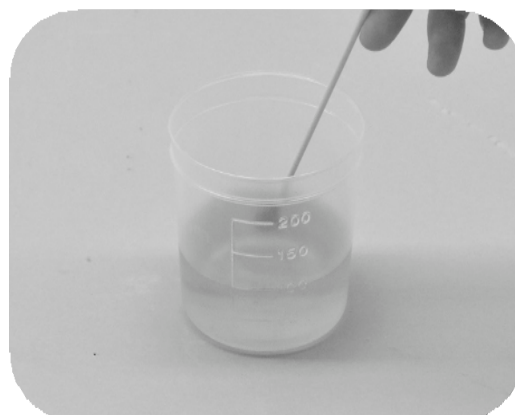


2) 鼻腔ピースを取り外すと、鼻腔用交換パッドが見えますので、正しく装着されているかを確認し、変形している場合や吸水状態が悪い場合は交換してください。



3) 首の後ろ側から出ているチューブを押すと、鼻腔用交換パッドの収納ケースが前に押し出されますので、鼻腔交換用パッドを交換し、鼻腔ピースとマスクを元に戻します。

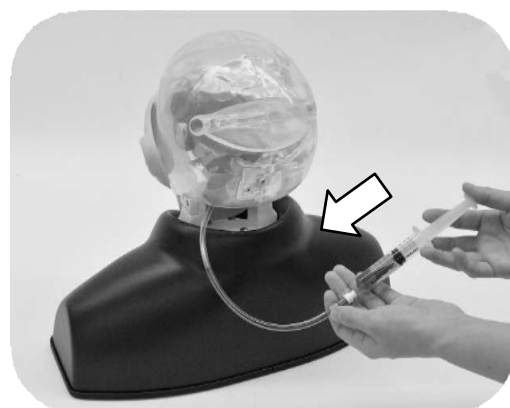
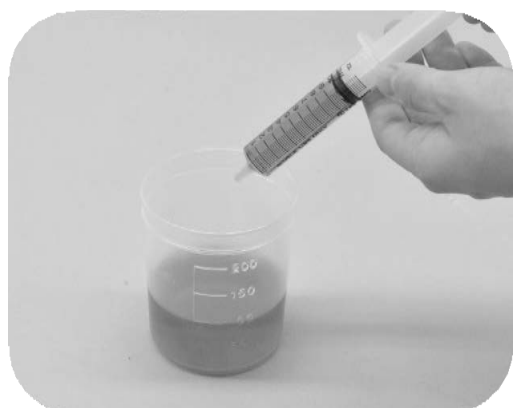
## 準備（模擬検体採取液の充填）



- 1) 付属のディスポカップに水を 100mL 程度入れ、着色用綿棒で数回かき混ぜるとブルーの模擬拭い液ができます。

## ● ご注意

- ・ 模擬拭い液の濃度は、着色用綿棒をかき混ぜながら調節してください。
- ・ 使用後の着色用綿棒は自然乾燥させていただくと繰り返しご使用いただけます。
- ・ 着色用綿棒の先端や模擬拭い液が、衣服などに付着すると取れなくなる場合がありますので取り扱いには十分ご注意ください。



- 2) 付属のシリンジに模擬拭い液を 10mL 入れ、モデル本体の背面から出ているチューブに接続し、ゆっくりと注入すると準備は完了です。

## ● ご注意

- ・ 模擬拭い液は 10mL 以上注入しないでください。  
(鼻腔用交換パッドに模擬拭い液が吸収しきれず、モデル本体下部に漏れ出します)

## 実習

### ●実習項目

#### ・鼻腔拭い液採取

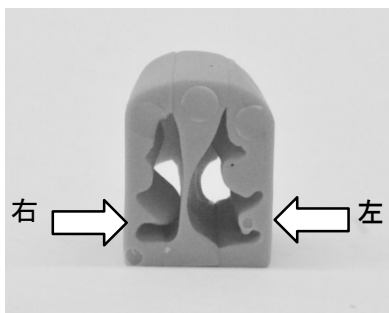
適切な角度と深さで綿棒を挿入すると、鼻腔用交換パッドの模擬拭い液が綿棒先端に付着し、正しい採取部位に挿入できていることが確認できます。  
又、鼻腔内は、左右で形状が異なっており、挿入感の異なる採取トレーニングができます。



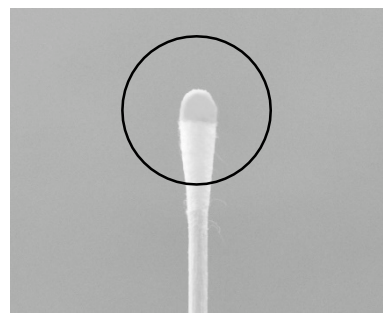
○



×



左右で形状の異なる鼻腔形状



模擬拭い液が採取できた綿棒

#### ・咽頭拭い液採取



舌を排圧しながら綿棒を口腔内へ挿入するトレーニングができます。

## 後片付け



1) 実習後は付属のシリンジで、チューブ内の模擬拭い液を抜き取り、ディスポカップに残った模擬拭い液と共に廃棄してください。



2) P2の手順に従って、鼻腔用交換パッドを取り出し、残った模擬拭い液を絞るか、水道水などで洗った上、水分を良く絞り、本体に装着して保管してください。

### ●ご注意

- ・鼻腔用交換パッドに模擬拭い液が残った状態で保管いただいても問題ございませんが、次回実習時、模擬拭い液が残った状態に新しく充填しますと吸収しきれず本体下部から模擬拭い液が漏れだしますので、鼻腔用交換パッドは残った水分を取り除いてから保管されることをお勧めいたします。

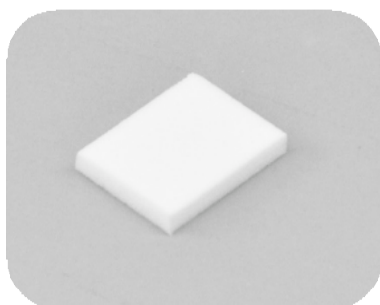


注意

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。  
樹脂表面にインクが吸収されて消えなくなります。

## 消耗品

コード番号	部品名
11426-010	鼻腔用交換パッド 5個組
11402-010	着色用綿棒（青）10本組



11426-010 鼻腔用交換パッド 5個組



11402-010 着色用綿棒（青）10本組

・本製品についてのお問い合わせや不具合等ございましたら、お手数ですがお買い上げの販売店、もしくは下記（株）京都科学までご連絡ください。

## KYOTO KAGAKU co.,LTD

<http://www.kyotokagaku.com> e-mail: [rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp](mailto:rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp)

### ■本社・工場

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地  
TEL:075-605-2510 (直通)  
FAX:075-605-2519

### ■東京支店

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号  
NREG本郷三丁目ビル2階  
TEL:03-3817-8071 (直通)  
FAX:03-3817-8075